

## 2022年度藤沢市テニス協会総会（書面開催）報告書

### 1 書面開催期間

2022年4月6日～4月15日

### 2 加盟団体数 54 団体

### 3 議案

- 議案1 2021年度事業報告
- 議案2 2021年度決算報告
- 議案3 2022年度事業予定（案）
- 議案4 2022年度予算（案）
- 議案5 藤沢市テニス協会会則の一部改正（案）
- 議案6 理事の選任

### 4 メールで配布した資料

- ・2022年度総会書面開催お知らせ文
- ・総会資料議案1～議案6
- ・総会書面開催議案説明書

### 5 結果

	議案1	議案2	議案3	議案4	議案5	議案6
承認	54	54	54	54	54	54
承認（意見あり）	0	0	0	0	0	0
承認合計	54	54	54	54	54	54
非承認合計	0	0	0	0	0	0

以上の結果でしたので、本総会は成立し、議案1から議案6まで議決されました。

なお、その他の意見がありましたので、別紙のとおり回答します。

以 上

・ご意見等をいただいたものと回答は次のとおりです。

- 1 市民大会ダブルス・岩淵杯の収支が、他事業に比べ良くない。これについて検証されていると思うが、検証内容の詳細を記載して頂きたいと感じた。

回答

本協会は、公益的な団体として収益を目的としていませんので、事業によっては支出超過の事業があります。特にコロナウイルス感染拡大防止のため、緊急事態宣言やまん延防止等重点措置等を注視しながらの事業開催を進めているところです。そういった中で、ご指摘の大会については、次のとおり回答します。

<市民大会>

- ・コロナの影響で参加人数が減り収入が減ったため。
- ・当日集金、体調確認票回収、消毒作業などコロナ関連の仕事が増え、スタッフの人数を増やしたことより、支出が増えたため。
- ・大会期間中の8/2から新型コロナウイルス感染症緊急事態宣言発出による緊急事態措置が適用され3種目が中止となったが、既に購入した賞品代は返品できなかったため。

<岩淵杯>

当協会主催の大会役員とJOP大会の岩淵杯・藤沢選手権年齢大会役員等を選手から判別が出来るようスタッフウェアを購入したが、藤沢選手権年齢別がコロナのため開催できず、岩淵杯の経費として単独で計上したため。

- 2 出場種目数が絞られている大会がありますが、定員割れしている種目もあるので、このルールの解除はできないでしょうか？

回答

なるべく抽選落ちするチームを減らし、かつ定員割れを減らそうとしていますが、コロナの影響で例年の参加人数の統計があまり参考にならず予測が非常に難しくなっています。定員割れ種目に関しては種目数制限を外したうえで2次募集を行うなど、できる限りのことはやっていますのでご理解いただけますようお願いいたします。

- 3 今回の実業団の試合で、テニス協会はテニスの普及活動をしていると思いますので、試合の遅刻者の棄権はわかりますが、組み合わせが組まれている以上、お金だけ支払って、まったく試合が組まれないのはいかがでしょうか。

回答

他の大会でも状況は同じですが、大会に申し込んだ時点で参加費支払いの義務は生じます。一方で遅刻は失格となる行為ですので試合に参加する資格がなくなります。大会を通じてすべての選手を公平に扱うとの観点からこのような対応となっておりますことをご理解いただけますようお願いいたします。